

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	尿路ストーマ造設患者における初回社会復帰装具に柔らかい凸面装具を用いたストーマケア
	研究目的	<p>泌尿器科病棟である A 病棟では、尿路ストーマ造設術後 3 日目から社会復帰用装具を使用し、ストーマケアに対するセルフケアを進めている。適切でない装具選択による装具漏れなどのストーマトラブルもセルフケア獲得に大きな影響をもたらす。またセルフケア獲得が遅れるとにより入院期間の長期化やストーマの受け入れに影響する。</p> <p>そのため A 病棟では、術後の腹壁の特徴やストーマ造設の状況から、病棟での使用する社会復帰用装具の見直しを行い、術後の社会復帰用装具を柔らかい凸面装具の既成孔のみとした。腹壁の状態やストーマ造設の状態から適切な装具選択を行い、かつ簡便なストーマケアであることで、患者のセルフケア獲得に有益であると考えられる。</p> <p>今回の研究では以前の社会復帰用装具との比較を行い、患者のセルフケア獲得状況やストーマトラブルの変化を明らかにし、術後使用する装具としての新たな提案をしたい。</p>
	研究対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2017 年 12 月以降の柔らかい凸面装具使用患者 10 名 ・ A 病棟に 2017 年 12 月以前より勤務している看護師 23 名
	研究期間	西暦 2018 年 8 月 17 日 ~ 西暦 2018 年 12 月 1 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input checked="" type="checkbox"/> その他(当院看護師へのアンケート) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の管理について の責任者	当センター 研究責任者	5E 病棟看護科 石川 友也
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	看護局 5E 病棟看護科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし